

## 第57回鹿児島県東西対抗剣道大会並びに鹿児島県選抜剣道選手権大会実施要項

1 日 時 令和8年2月15日（日）午前10時00分 開会

2 会 場 鹿児島県総合体育センター体育館

3 主 催 鹿児島県剣道連盟

4 後 援 鹿児島県 鹿児島県警察本部 （公財）鹿児島県スポーツ協会  
（申請中） 南日本新聞社 鹿児島県学校剣道連盟

### 5 東西対抗剣道大会の編成と選手の構成

（1）監督及び副監督各1名、選手各78名とする。但し原則として一般の部は隔年出場とする。

（2）七段戦の後に、八段戦（模範試合）二組を実施するが勝敗は決しない。

（3）選手の構成

ア 小学生 10名（男子5名、女子5名とし本県に在学中の者）

イ 中学生 10名（男子5名、女子5名とし本県に在学中の者）

ウ 高校生 10名（男子5名、女子5名とし本県に在学中の者）

エ 大学生 6名（男子3名、女子3名とし本県登録会員の者）

オ 四 段 10名（男子8名、女子2名とし本県登録会員の者）

カ 五 段 10名（男子8名、女子2名とし本県登録会員の者）

キ 六 段 10名（男子8名、女子2名以内とし本県登録会員の者）

ク 七 段 10名（男子9名、女子1名とし本県登録会員の者）

ケ 八 段 4名（男子4名、本県登録会員の者）

### 6 選抜剣道選手権大会の編成

（1）本連盟の会員で、五段以上・年齢25歳以上の者24名とする。

（選手の段位及び年齢基準は、大会当日とする。）

（2）選抜剣道選手権大会の出場は、通算10回までとする。

（3）出場選手は、本年度鹿児島県三者対抗剣道大会優勝チーム（警察）10名、第2位（一般）8名、第3位（教員）6名とする。

### 7 選出方法

（1）監督及び副監督は、本連盟会長が委嘱する。

（2）選手は、各支部から推薦された候補者を基に選手選考委員会（審議員、理事長、常任理事及び監督で構成）で決定する。この場合、若干の補欠を設けるほか、支部から推薦されない選手

も選出できるものとする。

(3) 演武の内容及び演武者及び八段戦の選手については、選手選考委員会で決定する。

## 8 試合方法

本大会の試合及び審判は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則並びに同運営要領により試合を実施する。

### (1) 東西対抗剣道大会

試合は3本勝負、試合時間は小学生2分、中学生3分、高校生4分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は判定とする。また、大学生及び成年男女は4分とし試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。なお、八段戦（模範試合）は3分とし、勝敗は決しない。

団体の勝敗の決定は勝者数法とし、勝者数、総本数が同じ場合は代表者戦を行う。代表者戦は七段から監督が1名を選出し、1本勝負で勝敗の決するまで行う。

### (2) 選抜剣道選手権大会

試合は3本勝負、試合時間は5分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を勝敗の決するまで行う。

## 9 申込み先

〒890-0062

鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内

鹿児島県剣道連盟事務局 TEL099-255-8778

## 10 申込み方法

各支部において、所属会員であるかを確認して選手候補者を選考し、別紙「選手候補者推薦書」に必要事項を記入の上、必ず本人の了解を得るとともに、段位毎に推薦の優先順位順に記載し本連盟会長宛に申込むものとする。

## 11 申込み締切

令和7年12月15日（月）（午後5時まで必着のこと。）

## 12 選手選考委員会

選手選考委員会は、令和7年12月27日（土）に開催し、決定した出場選手は、支部長及び選手に通知する。

## 13 受付

役員、監督及び選手は、午前9時30分までに受付を済ませること。

## 14 その他

(1) 東西対抗戦での、小、中、高校生の優秀選手の表彰は、閉会式で行う。

(2) 出場選手の旅費は、その支部の負担とする。

(3) 東西対抗剣道大会に出場する小学生、中学生、高校生及び大学生の選手選考は選手選考委員会で行うので、各支部からの推薦は必要ありません。

(4) 選手候補がない場合でも、該当者なしで必ず報告してください。

(5) 負傷等の措置

試合中の負傷及び疾病等の応急処置は、主催者において行うが、以後の責任は負わない。